

科目名	子どもと生活					単位	2.0
担当教員	富山 幹子						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	4115

●授業のテーマ

◎子どもの生活や遊びを知る。

●到達目標

- ①子どもの生活や遊びを通して、子どもの魅力を探り、子どもについて学ぶ。
- ②文章の読み取りや話し合いにより、他者の意見、自己の意見取り組む。

●学習内容(授業概要)

- ◎子どもにとって「遊び」は「学び」そのものと考え、遊びの重要性を理解する。
- ◎子どもは遊ぶことによって、運動能力を発達させるだけでなく、五感や情緒、知的能力、コミュニケーション力など様々な機能や力が育つことを理解し習得する。
- ◎具体的な保育環境構成を学ぶ。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. ガイダンス (授業の進め方)
2. こどもとは?
3. こどもの世界
4. こどものという存在
5. こどもから見る大人
6. こどもの発達と遊び
7. 体験からこどもを学ぶ (事例①)
8. 体験からこどもを学ぶ (事例②)
9. こどもの発達と遊び
10. 絵本は知的財産
11. 絵本から学ぶこどもとのかかわり
12. こどもの発達とあそび
13. 遊びこそが子どもの生きる糧
14. 待つことの大切さ
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

- ◎準備学習：テキストやプリントの内容を事前に把握し、話し合いは積極的に、主体的に参加できるようにしておく。
- ◎事後学習：疑問に思ったことや質問事項等は、次回の授業で発言できるようにまとめておく。
- ◎グループ討議に必要な資料収集を準備しておく。

●成績評価方法・基準

◎筆記試験（50%）

◎平常点（30%）

◎ノート、振り返り（20%）

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：私のこども学ノート、著者名：間藤 侑 著、出版社：（株）わかば社、販売先：（株）D0  
授業開始に間に合うように購入をお願いします。

●参考文献／その他

◎書籍名：「気持ちいい」保育見～つけた！ 著者名：頭金多絵著

出版社：ひとなる書房

◎書籍名：子ども中心の保育実践、著者名：待井和江・川原佐公編著

出版社：ひかりのくに（株）

●履修上の注意

◎授業に意欲的態度で参加し、積極的に仲間とコミュニケーションをとりながら学習しましょう。